



▲子どもたちの健やかな成長のために

平成21年第2回定例会 府中市子ども医療費助成条例の 一部を改正する条例など10議案を審議

義務教育就学期の 子ども医療費 自己負担額を全額助成

平成21年第2回市議会定例会は、6月8日から23日までの16日間の会期で開催されました。

市長提出議案は、府中市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例をはじめ、府中市市税条例の一部を改正する条例、人権擁護委員候補者の推薦の同意についてなど10件を審議した結果、可決9件、同意1件となりました。

陳情は、2件が審議されました。

今定例会で市長から、「府中市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例」についての議案が提出され、文教委員会では審査の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定し、最終日の本会議で文教委員長から審査報告があり、審議の結果、全会一致で可決されました。

この議案は、義務教育就学期における児童の保健の一層の向上と、児童を養育する保護者への子育て支援の更なる充実を図るため、保険診療における、現行の当該児童に係る医療費のうち保護者が負担すべき額である自己負担額の一部を助成するという内容を改め、新たに当該児童に係る医療費自己負担額の全額助成

北朝鮮へ 抗議文を送付

平成21年5月29日に、本市議会は、朝鮮民主主義人民共和国の金正日国防委員会委員長に対し、「貴国は、国際連合安全保障理事会決議第1718号に反して、2回目の核実験を強行した。

この行為は、世界で唯一の被爆国である我が国をはじめ、世界平和と核兵器廃絶を希求

を実施することに伴い、所要の改正を行うものです。

主な改正点は、義務教育就学期の児童の医療費自己負担額について、これまで3分の1の助成としていたものを、乳幼児と同様に全額を助成する規定に改めるとともに、助成対象外の費用の支払方法についても、改正後は義務教育就学期の児童の一部負担金相当額はなくなり、乳幼児と同様に食事療養標準負担額のみを支払いとするものです。

なお、この条例による改正後の府中市子ども医療費助成条例の規定は、平成21年10月1日以後における療養に係る医療費の助成について適用されるものです。

する世界中の人々の思いを踏みにじるものであり、強い憤りを覚える。

よって、本市議会は、今回の核実験に対し強く抗議し、今後一切の核実験の中止と核兵器及び核計画の放棄を求めるとともに、核兵器の廃絶に向けて世界の平和と安全に積極的に取り組むことを強く求める」との抗議文を議長名で送付しました。

定例会 日誌

(次の日程で開催しました)
6月8日 本会議(委員会付託等)

- 9日 (一般質問)
- 10日 (一般質問)
- 11日 総務委員会
- 12日 文教委員会
- 15日 厚生経済委員会
- 16日 建設環境委員会
- 17日 基地跡地対策特別委員会
- 18日 再開発対策特別委員会
- 19日 鉄道対策特別委員会
- 23日 本会議(常任・特別委員会審査報告等)

人事 議案

定例会最終日の本会議に市長から人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案が提出され、次の方が同意されました。

■人権擁護委員候補者

小川 弘 純 氏(56歳)

小山議員が辞職

定例会最終日の本会議において、小山有彦議員(市民フォーラム)より、一身上の理由で辞職したいとの申出があり、許可されました。

同議員は平成15年に初当選し、再開発対策特別委員会の委員長を歴任しました。